

伊豆 下田に行きたくなっちゃうCMをつくりました！

ペリー、再来航！！(笑)

1854年 日米和親条約の締結以来久しぶりぶりに下田を訪れたペリーは、何を感じるのか？！【BSテレビ東京やYouTubeなどで放送】

事業統括局第2街づくりデザイン部、第8営業局第1営業部、第3統合プランニング部、第2統合プランニング部、衛星メディア部

長谷川光(事業統括局第2まちづくりデザイン部 部長)



下田は昔から文豪、カリスマ経営者、アーティストを始め多くの人々から特別な場所として愛されてきました。

下田と言えば、白い砂浜と青い海。そしておいしい金目鯛と温泉。日本じゃないような自然と絶景。でも、下田を本当に好きな人たちは知っています。

下田の本当の魅力は、開国の歴史を持つ港町の、そこはかとなく温かい人情なんだと。

江戸末期、黒船来航に初めのうちこそ驚き不安でいっぱいだった下田の人々ですが、次第に持ち前の人懐っこさでペリーや船員たちと交流を楽しむようになったと言われていいます。まさに、「風待ち港」といわれ栄えていた港町下田を象徴するエピソードではないでしょうか。

そしてそのDNAは今も脈々と受け継がれていると、下田を訪れば感じることでしょう。心や体が疲れた旅人をいつだって「お帰り」と温かく迎えてくれる。下田はあなたの第2のふるさとのような場所なのです。

そんな下田の魅力を感じてもらいたくてつくったCMです。どうかたくさんの方々に届きますように。さあ、みんなで「行こうじゃ！下田」。

下田市観光協会のTVCMサイトはこちら

<https://www.shimoda-city.info/media>

Writer Profile

2017年4月ー2022年3月 下田市シティプロモーションアドバイザーとして下田市と契約。下田市の観光戦略づくり、ロケーションサービスを活かしたシティプロモーションの強化や東急グループと連携したPRなどを実施。また関係人口を活用したまちづくりの推進を提唱し、ワーケーション事業などの積極的な導入展開を行った。

お問い合わせはこちら

<https://www.tokyu-agc.co.jp/contact/business/>